



夢や希望を未来につなぐ

市長 星野 光弘

明けましておめでとうございます。

旧年中におきましては、市政への温かいご支援とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

新型コロナワクチン接種につきましては、昨年12月に対象者の85%を超える方の2回目接種を完了することができ、そして3回目の追加接種を始めることができました。市民の皆様、富士見医師会をはじめとする医療機関など多くの方々に、心より感謝申し上げます。しかしながら、ワクチン接種をすれば新型コロナウイルスに感染しないというわけではございません。市民の皆様におかれましては、油断することなく、ワクチン接種後もマスクを着用し、引き続き感染拡大防止対策にご協力くださいますようお願いいたします。本市といたしましても、市民の皆様の命と生活を守り、そして市内経済の活性化が図れるよう、ワクチンの追加接種の推進とともに、引き続き、切れ目のない支援を実施してまいります。

さて、本年4月10日、富士見市は市制施行50周年を迎えます。私は、この節目の年をコロナ禍で失われた人と人との絆を取り戻す絶好の機会と捉え、市民の皆様と一緒に祝うとともに、先人の想いを引き継ぎ、これからの担う若者が夢や希望を持ち、10年、20年、そして50年後の未来におきましても、笑顔が絶えない輝き続けるまちを目指してまいります。そのスタートとなる今年は、さまざまな記念事業を実施いたします。市制施行記念日である4月10日には、記念式典の開催を予定しており、オープニングでは、50周年の幕開けにふさわしい富士見市オリジナルのファンファーレを披露いたします。作曲者は、県内在住の高校3年生であり、これからの本市の繁栄と、新たな時代を担う若者の力強さを感じていただけるものと思います。このファンファーレは、富士見市を代表する曲として、式典後もさまざまなイベントで披露してまいりますので、今しばらく楽しみにお待ちいただきたいと思います。

そして、活気と賑わいのあるまちづくりに取り組むうえで今後の成長戦略の柱となるシティゾーンにおいては、埼玉県の産業誘導地区に選定された富士見上南畑地区の造成工事がいよいよ始まります。埼玉県と連携して整備をしっかりと行い、本市の発展につながる企業の誘致につなげてまいります。

さらに、今日まで受け継がれてきた貴重な自然を生かして、地域の活性化や新たな賑わいを創出する事業も推進してまいります。びん沼自然公園につきましては、子どもから大人まであらゆる年代の方に楽しんでいただける施設として、秋にはリニューアルオープンできるよう整備を進めてまいります。そして、貴重な湧水を保全するため、湧水と緑が豊富な富士見江川沿いを中心に湧水地を整備し、観光資源として活用する取組みも進めてまいります。

また、市内小、中、特別支援学校では、児童生徒が快適に学習できる環境を整備するため、本年から順次各学校体育館に空調設備の設置工事をいたします。

これらの事業を着実に進め、さまざまな行政課題の解決や市民サービス向上のため、組織横断的な連携とデジタルトランスフォーメーションを効果的に進め、全庁一丸となって全力で市政に取り組んでまいります。

けいおうかいらい
「**継往開来**」先人の伝統や事業を引き継ぎ、発展させて未来を切り開く。

私は、これまで先人の方々が今日まで引き継いでこられた人と人との絆やあたたかい地域、そして豊かな自然をしっかりと未来へつなぎ、活気に満ち、魅力あふれるまちづくりを進めてまいります。

市民の皆様、オール富士見のチカラでコロナ禍を乗り越え、新たな時代と一緒に築いてまいりましょう。

結びに、新しい年が市民の皆様にとりまして、素晴らしい年となりますよう心からご祈念申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。

